

University of Geneva

奥田 哲弘 先生による講演会

日時：2019年3月6日（水）16:30～

場所：薬学研究院 多目的講義室 1

立体構造解析を基盤とした植物ペプチドホルモンの同定 と新規な結合様式の解明

概要

植物は独自の膜タンパク質受容体キナーゼを数多く保持し、様々な外界のシグナルを受容することで環境に適応しています。本発表では、根のカスパリー線形成に関わる SGN3 受容体と CIF ペプチドを例にとり、立体構造解析、生化学的解析、遺伝学を組み合わせることで、新たに見いだされた分子メカニズムについて紹介します。

問合せ先： 薬学研究院 生体分子機能学研究室 前仲 (内) 3764